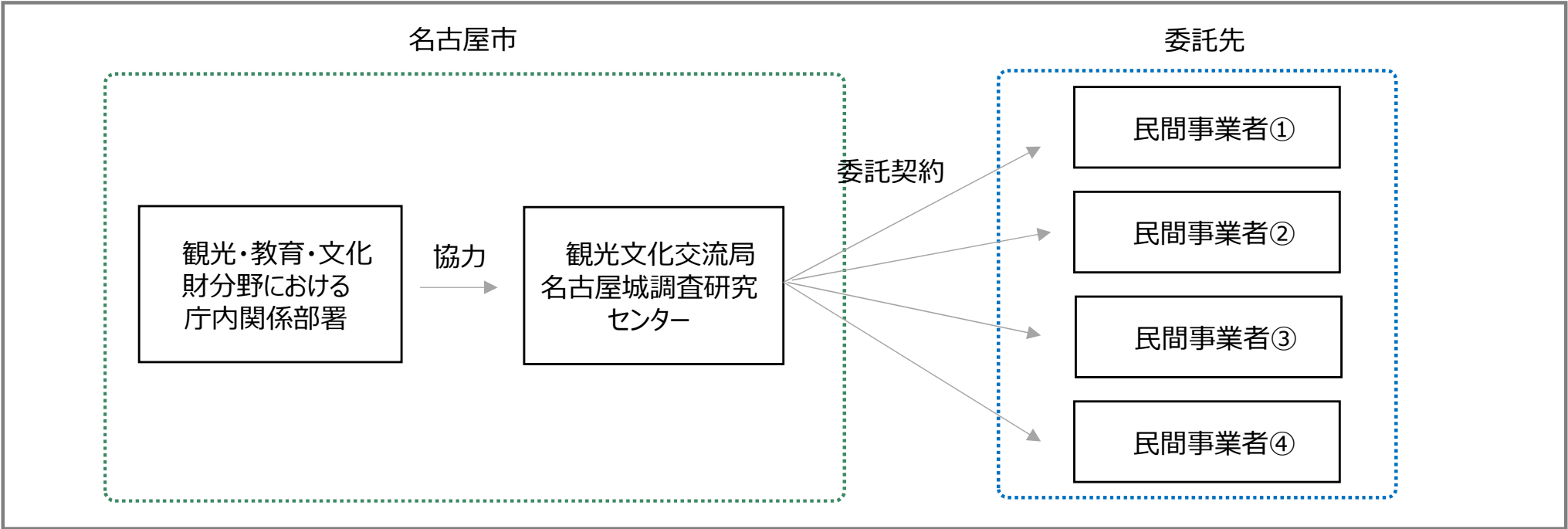


事業概要【名古屋城デジタルミュージアム構築事業】

自治体名	愛知県名古屋市	人口	2,340,026人	事業費	98,296千円
事業概要	名古屋城を訪れる市民・観光客は年々増加し、年間230万人近くとなっている中、博物館相当施設であった現天守閣が耐震性の問題で閉館したことで、市民・観光客が文化財に触れる機会が大きく減少している。そこでデジタル化された名古屋城所蔵品・建造物等をウェブ上で検索・閲覧できるシステムを構築することで、学習機会を提供するとともに、データの利活用手続きがデジタルで完結する環境を整え、市民・観光客等の利便性向上を図る。				
具体サービス	【名古屋城デジタルミュージアム】 - 名古屋城所蔵品・建造物等のデジタルアーカイブ化（撮影・スキャン等によりデータ化して保存） - デジタルアーカイブ化した所蔵品・建造物等を検索・閲覧可能なウェブサイトを作成 - 所蔵品等の画像データ及び3Dモデルをオープン化し、手続きはデジタルで完結する環境を構築 - 名古屋城内の展示収蔵施設に所蔵品データベースと連携したデジタル展示システムを導入し、来場者に新たな鑑賞体験を提供	名古屋城デジタルミュージアム - デジタルの力を活かし、アクセシビリティを確保したウェブサイト構築 - 構成イメージ - 所蔵品一覧・検索、石垣マップ - 金鯨3D、VR隅櫓、研究成果等  収蔵品・史跡等管理システム  名古屋城デジタル展示システム  ↑ 閲覧・データ利活用 ↑ 訪問  市民  教育関係者  研究者  観光客			
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①デジタルミュージアムのPV数 ②所蔵品データの活用媒体数	【アウトカム指標（成果指標）】 ①名古屋城デジタルミュージアムの利用満足度			

実施体制

■ 事業実施体制



名称	役割
申請主体部署 (観光文化交流局 名古屋城調査研究 センター)	・事業全体のマネジメント、進捗管理 ・システムの調達、関連部署との調整、業務フローの検討
庁内関係部署 (観光・教育・文化財)	・サービス提供にかかる観光・教育・文化財分野への周知広報の協力

名称	役割
民間事業者①	・デジタルミュージアムの提供（データベース・ウェブサイト） ・デジタル展示システム（タッチパネルディスプレイ）の提供 ※名古屋城内に設置（西の丸御蔵城宝館） ・運用保守
民間事業者②	・デジタルミュージアムの中の「発掘調査にともなう公開型史跡管理システム」の提供 ・運用保守
民間事業者③	・デジタル展示システム（3Dホログラム）の提供 ※名古屋城内に設置（西の丸御蔵城宝館）
民間事業者④	・サービスの周知広報に係るプロモーション「3Dデータを活用した子ども向け体験イベント」の提供 ※名古屋城所蔵品の3Dデータと3Dプリンターを組み合わせた体験イベントを実施

具体的用途

■ 実施計画上の経費内訳に記載された内容

経費項目	数量	支出方法	備考
名古屋城デジタルミュージアム構築 業務委託	一式	委託料	収蔵品管理データベース、デジタルミュージアム、デ ジタル展示システムの構築
名古屋城デジタル展示システム整 備業務委託	一式	委託料	ディスプレイの設置、3Dホログラムの制作
名古屋城公開型史跡等管理シス テム開発業務委託	一式	委託料	基本設計・GIS構築、表示画面構築
名古屋城所蔵品等デジタルアーカ イブ業務委託	一式	委託料	ガラス乾板写真、昭和実測図、重要文化財旧 本丸御殿障壁画等の撮影
広告・プロモーション費用	一式	委託料	子供向け体験イベントの開催、プレスリリース配信 委託料、ポスター・チラシ制作費
機材等購入費	一式	購入	タッチパネルディスプレイ、撮影機材、ソフトウェア等 の購入